

北海道・帯広の幸福駅

秋に駅舎改築 ブーム再来を

縁起の良い名前が人
気を呼び、北海道・十
勝観光の目玉となって

ように、世相を明るく
盛り上げてほしい」と
期待が膨らむ。

きた旧国鉄広尾線幸福
駅（帯広市）が生まれ
変わる。地元では「ブ
ームとなった40年前の

木造平屋の幸福駅
は、1987年の広尾
線廃線後もホームや線
路の一部とともに、帯



今も多くの人を訪れる北海道帯広市の幸福駅

広空港近くの田園地帯
にある。駅舎には「遠
距離恋愛ファイト！」
などと書かれた無数の
カードが貼られ、外国
語も交じる。

市は老朽化した駅舎
を約3千万円かけ改築
する。使われている木
材をできるだけ再利用
して建て直し、周囲に
はバラのアーチと鐘を
設置。10月中旬に工事
を終える予定だ。

幸福駅は50年に臨時
乗降場として設置さ
れ、56年に駅に昇格し
た。73年、NHKの紀
行番組に登場すると一
躍知名度が上昇。沿線
の愛国駅からの区間切
符は「愛の国から幸福
へ」のキャッチフレー
ズとともに、その後4
年間で1千万枚以上が
売れたヒット商品
となった。

今も年10万人以上が

訪れる名所で、200
8年にNPO法人から
「恋人の聖地」認定を
受けた。地元の観光協
会が始めた、タキシ
ードとドレス姿で記念写
真を撮れるイベントも
好評だ。帯広市観光課
は「改築を発表したら
全国から問い合わせが
来た。知名度を生かし
て一層の活用を進めた
い」と意気込む。